

理由書（東三河都市計画道路 １・４・３号浜松湖西道路ほか８路線）

頁

正

誤

1

◆都市計画道路の変更概要◆

路 線 名 (道路名)	変 更 内 容				
1・4・3 号浜松湖西豊橋 道路	○新規路線追加 起点：豊橋市雲谷町字八尻 終点：豊橋市老津町字後田				
	道路規格	車線の数	設計速度	延長	標準幅員
	第 1 種第 3 級	4	80km/h	約 14,070m	20.5m
3・4・1 号国道 1 号線 (国道 1 号)	○道路の構造の変更 自動車専用道路と立体交差 1 箇所→自動車専用道路と立体交差 2 箇所				
3・2・3 号豊橋鳥羽線 (国道 259 号)	○道路の構造の変更 自動車専用道路と立体交差 1 箇所→自動車専用道路と立体交差 2 箇所				
3・1・6 号名豊道路 (国道 23 号)	○道路の構造の変更 記載なし→自動車専用道路と立体交差 1 箇所				
3・4・9 号磯辺下地大岩線 (主)東三河環状線	○変更の延長 約 490m(線形及び区域) ○一部区間の区域を変更する 1・4・3 号浜松湖西豊橋道路接続部 幅員 (新) 19.0m (旧) 16.0m 3・4・1 号国道 1 号線交差点部 幅員 (新) 22.0m (旧) 21.0m				
	○道路の構造の変更 記載なし→自動車専用道路と立体交差 1 箇所				
3・4・11 号大岩中原線 (主)豊橋湖西線	○道路の構造の変更 記載なし→自動車専用道路と立体交差 1 箇所				
3・4・18 号小松原街道線 (一)小松原小池線	○道路の構造の変更 自動車専用道路と立体交差 1 箇所→自動車専用道路と立体交差 2 箇所				
3・1・27 号東三河臨海道路 (主)豊橋渥美線	○変更の延長 約 1,380m				
	○道路の構造の変更 地表式→嵩上式				
3・4・32 号南栄伊古部線 (一)伊古部南栄線	○道路の構造の変更 自動車専用道路と立体交差 1 箇所→自動車専用道路と立体交差 2 箇所				

1

◆都市計画道路の変更概要◆

路 線 名 (道路名)	変 更 内 容				
1・4・3 号浜松湖西豊橋 道路	○新規路線追加 起点：豊橋市雲谷町字八尻 終点：豊橋市老津町字後田				
	道路規格	車線の数	設計速度	延長	標準幅員
	第 1 種第 3 級	4	80km/h	約 14,070m	20.5m
3・4・1 号国道 1 号線 (国道 1 号)	○道路の構造の変更 自動車専用道路と立体交差 1 箇所→自動車専用道路と立体交差 2 箇所				
3・2・3 号豊橋鳥羽線 (国道 259 号)	○道路の構造の変更 自動車専用道路と立体交差 1 箇所→自動車専用道路と立体交差 2 箇所				
3・1・6 号名豊道路 (国道 23 号)	○道路の構造の変更 記載なし→自動車専用道路と立体交差 1 箇所				
3・4・9 号磯辺下地大岩線 (主)東三河環状線	○変更の延長 約 320m(線形及び区域) ○一部区間の区域を変更する 1・4・3 号浜松湖西豊橋道路接続部 幅員 (新) 19.0m (旧) 16.0m 3・4・1 号国道 1 号線交差点部 幅員 (新) 22.0m (旧) 21.0m				
	○道路の構造の変更 記載なし→自動車専用道路と立体交差 1 箇所				
3・4・11 号大岩中原線 (主)豊橋湖西線	○道路の構造の変更 記載なし→自動車専用道路と立体交差 1 箇所				
3・4・18 号小松原街道線 (一)小松原小池線	○道路の構造の変更 自動車専用道路と立体交差 1 箇所→自動車専用道路と立体交差 2 箇所				
3・1・27 号東三河臨海道路 (主)豊橋渥美線	○変更の延長 約 1,380m				
	○道路の構造の変更 地表式→嵩上式				
3・4・32 号南栄伊古部線 (一)伊古部南栄線	○道路の構造の変更 自動車専用道路と立体交差 1 箇所→自動車専用道路と立体交差 2 箇所				

1

理由書（東三河都市計画道路 1・4・3号浜松湖西道路ほか8路線）

7

頁

正

【3・4・9号磯辺下地大岩線】

・ 将来交通量は約 7,100～18,600 台／日、道路の区分及び設計速度は第3種第2級、60km/h。また、一般部の車線数及び標準幅員は2車線、16mとし、幅員構成は以下のとおりです。

車線

: 3.25m × 2

自転車通行帯

: 1.5m × 2

路肩

: 0.75m × 2

歩道

: 2.5m × 2

・ 3・4・1号国道1号線との交差点（梅田橋西交差点）については、安全かつ円滑な交通処理を図るため、右折2車線区間の延伸（25m→85m）や線形を緩和し、交差点影響区間の幅員を22.0mに見直します。また、新たに車道の左側に自転車通行帯を追加します。

	新	旧
梅田橋西交差点部の幅員	22.0m	21.0m

梅田橋西交差点部の横断面図

（変更後）

7

誤

【3・4・9号磯辺下地大岩線】

・ 将来交通量は約 7,900台／日～15,700台／日、道路の区分及び設計速度は第3種第2級、50km/h。また、一般部の車線数及び標準幅員は2車線、16mとし、幅員構成は以下のとおりです。

車線

: 3.25m × 2

自転車通行帯

: 1.5m × 2

路肩

: 0.75m × 2

歩道

: 2.5m × 2

・ 3・4・1号国道1号線との交差点（梅田橋西交差点）については、安全かつ円滑な交通処理を図るため、右折2車線区間の延伸（25m→85m）や線形を緩和し、交差点影響区間の幅員を22.0mに見直します。また、新たに車道の左側に自転車通行帯を追加します。

	新	旧
梅田橋西交差点部の幅員	22.0m	21.0m

梅田橋西交差点部の横断面図

（変更後）

7